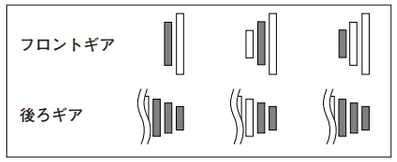
安全のために必ずお守りください。

⚠ 警告

- **ノースショアーに代表されるフリーライドあるいはトライアル走行は走行自体に危険が伴います。したがって予期しない転倒により重傷を負ったり死亡事故につながる場合があります。走行時には頭部保護具等の装着はもちろんのこと、走行前の車両点検も十分に行ってください。また走行は自己の責任のもとにご自身の経験と技量に合わせて行ってください。**
- 乗車時に衣服のすそがチェーンに巻き込まれないように注意してください。転倒することがあります。
- **製品を取付ける際は、必ず取扱説明書等に示している指示を守ってください。**
  その際、シマノ純正部品の使用をお勧めします。またボルトやナット等が緩んだり、破損しますと突然に転倒して怪我をする場合があります。
- **製品を取付ける際は、必ず取扱説明書等に示している指示を守ってください。**
  調整が正しくない場合、チェーン外れ等の発生により、突然に転倒して怪我をする場合があります。
- 取扱い説明書はよくお読みになった後、大切に保管してください。

使用上の注意

- **このフロントディレイラーはリアエンド幅150mm、フロントチェーンライン57.5mm設定のフレーム専用です。**
- チェーンがバッシュガードに乗り上げないようにトップ側アジャストボルトを調整してください。
- 変速操作がスムーズに出来なくなった場合には変速機を洗浄し、稼働部に注油してください。
- リンク部のガタが大きくなって変速調整が出来なくなった場合には変速機を交換してください。
- チェーンが図の位置にある場合チェーンとフロントギアあるいはフロントディレイラーが接触して音鳴りが発生する場合があります。音鳴りが気になる場合は、後ろギアを1〜2段大きいギアに変速してください。



- 円滑な操作のため、SIS-SPケーブル、B.B.ガイドをご使用ください。
- 材料及び製造において生じたと不具合以外の、走行中のジャンプあるいは転倒等で発生した製品の損傷は保証しません。
- 通常の使用において自然に生じた摩耗及び品質の劣化は保証いたしません。
- 取扱い方法及びメンテナンスについて疑問のある方は、購入された販売店にご相談ください。

ご使用方法

SI-5J30A-001

FD-M805
FD-M806

フロントディレイラー

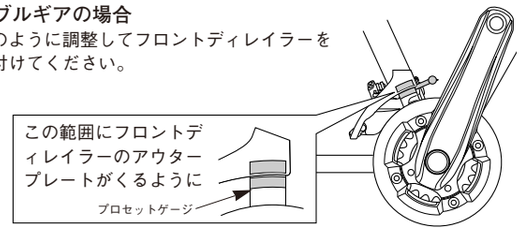
仕様

モデルナンバー	FD-M805	FD-M806
取付けバンド径	S、M、L	
トップスウィングタイプ	×	−
ダウンスウィングタイプ	−	×
フロントチェーンライン	57.5mm	
リアエンド幅	150mm	
トップギア歯数	44T	
大ギア中間ギア歯数差	12T	
大ギア小ギア歯数差	22T	
デュアルプル	×	

フロントディレイラーの取付け

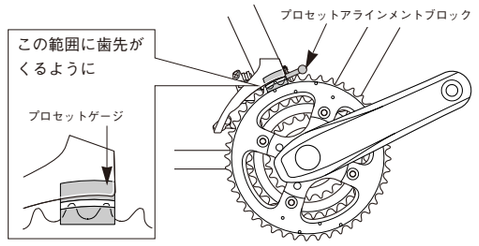
ダブルギアの場合

図のように調整してフロントディレイラーを取付けてください。

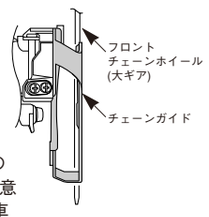


トリプルギアの場合

図のように調整し、フロントディレイラーを取付けてください。このときプロセットアラインメントブロックをはずさないでください。



チェーンガイド外プレートの平らな部分が大ギアの真上の位置で大ギアと平行。5mmアレンキーを使用して固定します。



締め付けトルク:
5 - 7 N·m {50 - 70 kgf·cm}

カーボンフレームの場合には、フレームへの損傷を防ぐために締め過ぎないようにご注意ください。適切なトルク値に関しては完成車メーカーまたはフレームメーカーでご確認ください。

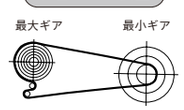
SISの調整

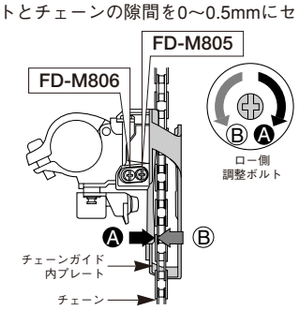
必ず次の順序で行ってください。

1. ロー側の調整

まずプロセットアラインメントブロックをはずしてください。次にチェーンガイド内プレートとチェーンの隙間を0〜0.5mmにセットしてください。

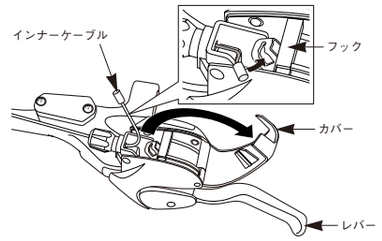
チェーンの位置





2. インナーケーブルの取付と固定

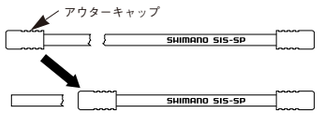
レバーを2回以上操作してレバー位置をローの位置にセットします。カバーを開いてからケーブルの頭をフックにかけます。
その状態でレバーを2回以上操作してレバー位置をトップの位置にしてからケーブルをアウターアジャストボルトに通し、最後までケーブルを引っ張ります。
その後レバーを操作してローの位置にセットします。カバーを閉じます。



アウターケーブルの切断

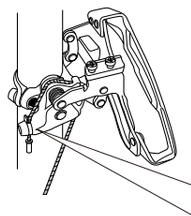
アウターケーブルを切断する場合には刻印の反対を切断してください。切断後の端面は、外側を真円に戻し、穴の内側を整えてください。

アウターケーブルキャップは、切断後も同一物を使用して下さい。

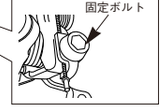


●FD-M805

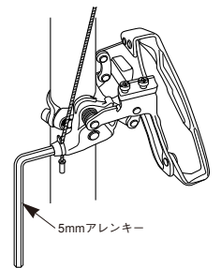
<ノーマルタイプ>



ご注意:
インナーケーブルは図のように通してください。

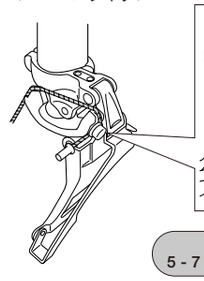


<トップルートタイプ>

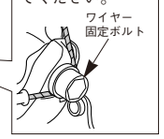


●FD-M806

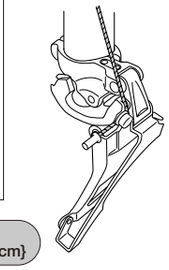
<ノーマルタイプ>



ご注意:
インナーケーブルは図のように通してください。

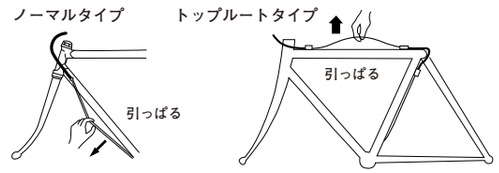


<トップルートタイプ>



締め付けトルク:
5 - 7 N·m {50 - 70 kgf·cm}

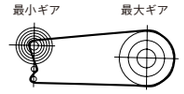
図のようにケーブルの初期の伸びをとった後、再びフロントディレイラーに固定しなおします。

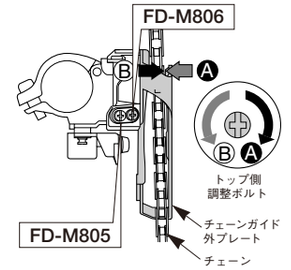


3. トップ側の調整

チェーンガイド外プレートとチェーンの隙間を 0〜0.5mm にセットしてください。

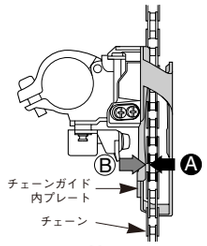
チェーンの位置



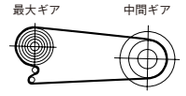


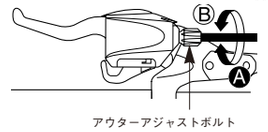
4. ミドルギアの調整

チェーンをリアスプロケットの最大ギアにセットし、フロントはミドルギアにいれた状態で調整します。チェーンガイド内プレートとチェーンの隙間が 0 〜0.5mmになるようにアウターアジャストボルトで調整してください。



チェーンの位置





5. 変速の確認及び微調整

1〜4を終えた後、シフティングレバーを操作して変速の確認をします。(使用しているうちに変速しにくくなった場合も同様です。)

クランク側へチェーンが落ちてしまうとき	トップ側調整ボルトを時計方向に1/4回転ほど締める
中間ギアから大ギアに変速しにくいとき	トップ側調整ボルトを反時計方向に1/8回転ほどもどす
中間ギアから小ギアに変速しにくいとき	ロー側調整ボルトを反時計方向に1/4回転ほどもどす
チェーンがフロントチェーンホイールの最大ギアの位置でフロントディレイラーのインナープレートとチェーンが干渉するとき	トップ側調整ボルトを時計方向に1/8回転ほど締める
チェーンがフロントチェーンホイールの最大ギアの位置でフロントディレイラーのアウタープレートとチェーンが干渉するとき	トップ側調整ボルトを反時計方向に1/8回転ほどもどす
大ギアから変速して中間ギアを飛び越えてしまうとき	アウターアジャストボルトを反時計方向に1〜2回転もどす
中間ギア位置でリアを最大ギアにした場合、チェーンがフロントディレイラーインナープレートと干渉する場合	アウターアジャストボルトを時計方向に 1 〜2回転締める
ボトムブラケット側へチェーンが落ちてしまうとき	ロー側調整ボルトを時計方向に1/2回転ほど締める

この取扱い説明書は、再生紙を使用しています。
製品改良のため、仕様の一部を予告なく変更することがあります。

お客様相談窓口
☎0570-031961
株式会社シマノ
堺市堺区老松町3丁77番地 〒59